

特集 保活最新事情2019 ～希望の保育所に入所するための秘訣とは

今年も育児休業を取得していた多くの方が4月に保育所に入所し、職場へ復帰いたしました。保活は依然厳しい状況とマスコミ等で報道されていますが、実際はどうだったのでしょうか。

マザーネットでは、保活コンシェルジュサービスを開始し、6回目の春を迎えました。4月に入所された方の声などから、保活最新事情をお伝えいたします。

1. 保育所入所の現状 ～認可保育施設 1次選考の落選率

<2018年>

●前年4月時点で200人以上の待機児童がいた自治体の場合(朝日新聞調査による)

	落選率	申込者数	落選者数
1 福島市	47.7	1,075	513
2 千葉県市川市	40.1	3,104	1,245
3 沖縄県うるま市	39.4	1,456	573
4 沖縄県浦添市	39.2	1,619	635
5 東京都三鷹市	38.3	1,284	492
6 兵庫県西宮市	37.2	2,654	986
7 福岡県大野城市	36.7	532	195
8 東京都府中市	32.6	1,584	516
9 千葉県習志野市	30.9	896	277
10 東京都日野市	27.4	1,195	327

11 東京都調布市	26.9	2,027	546
12 鹿児島市	26.2	3,418	896
13 大分市	24.9	2,498	622
14 那覇市	17.1	2,284	391
15 東京都町田市	15.5	1,805	280
16 沖縄県沖縄市	9.9	5,263	523
17 高松市	8.7	2,307	201
18 兵庫県明石市	回答なし		

※三鷹市は5歳児が2次募集からのため含まず。鹿児島市は転園含む。



<2019年>

●昨年4月時点で100人以上の待機児童がいた自治体の場合(朝日新聞調査による)

	落選率	申込者数	内定者数
1 福岡県筑紫野市	45.3	537	294
2 沖縄県南風原町	44.5	604	335
3 福岡県大野城市	38.8	613	375
4 神奈川県藤沢市	38.5	2,654	1,632
5 沖縄県西原町	38.4	487	300
6 福島市	37.2	1,143	718
7 東京都国分寺市	35	1,009	656
8 兵庫県尼崎市	34.5	2,105	1,378
9 千葉県市川市	33.9	3,188	2,107
10 千葉県習志野市	32.9	947	635
11 兵庫県宝塚市	32.6	1,203	811
12 東京都三鷹市	31.4	1,202	824
13 兵庫県姫路市	31.4	2,869	1,967
14 東京都調布市	30.5	1,703	1,184
15 兵庫県西宮市	29.9	2,665	1,867

16 東京都西東京市	29.4	1,362	964
17 鹿児島市	29.2	3,560	2,522
18 千葉県浦安市	28.7	1,150	820
19 岡山県倉敷市	27.4	2,941	2,135
20 東京都府中市	26.3	1,569	1,156
21 千葉県印西市	24.7	733	552
22 茨城県つくば市	22.4	1,685	1,308
23 沖縄県沖縄市	21.6	1,576	1,236
24 東京都日野市	21.1	1,177	929
25 千葉県八千代市	20.5	971	772
26 東京都町田市	19.9	1,967	1,576
27 広島県東広島市	19.8	796	638
28 那覇市	17.4	3,017	2,492
29 埼玉県朝霞市	16	1,051	883
30 沖縄県南城市	13.9	2,119	1,825
31 沖縄県うるま市	11.6	4,829	4,269

※昨年4月の待機児童数が100人以上いた自治体に調査。兵庫県明石市は回答せず。神奈川県藤沢市、鹿児島市は転園を含めて回答。西東京市は集計中で結果発送時点。

●東京23区と政令指定市の場合

<2017年>

東京23区		政令20市	
1 台東区	51.9	1 熊本市	39.4
2 目黒区	49.7	2 岡山市	36.9
3 文京区	44.8	3 川崎市	34.8
4 渋谷区	43.9	4 北九州市	32.5
5 中央区	43.2	5 さいたま市	28.6
6 中野区	42.4	6 福岡市	28.3
7 江東区	41.3	7 浜松市	27.0
8 港区	40.8	8 相模原市	26.9
9 大田区	40.5	9 横浜市	25.6
10 世田谷区	39.6	10 大阪市	24.7
11 江戸川区	39.0	11 千葉市	24.5
12 杉並区	37.2	12 仙台市	23.9
13 墨田区	36.9	13 神戸市	23.9
14 足立区	34.4	14 堺市	16.1
15 品川区	33.8	15 静岡市	15.3
16 千代田区	31.7	16 京都市	12.4
17 板橋区	29.9	17 名古屋市	9.8
18 荒川区	27.5	18 新潟市	0.0
19 豊島区	25.8	19 札幌市	回答なし
20 新宿区	21.3	20 広島市	回答なし
21 葛飾区	20.9		
22 北区	20.9		
23 練馬区	回答なし		

<調査概要>
実施:読売新聞本社
時期:2017年3月

<2018年>

前年比較	東京23区	政令20市	前年比較
↗	1 千代田区 44.6	1 岡山市 36.9	→
↗	2 港区 43.0	2 川崎市 35.1	↗
→	3 江東区 41.3	3 札幌市 34.1	→
↘	4 目黒区 40.5	4 さいたま市 29.9	↗
↘	5 中央区 39.8	5 北九州市 29.8	↘
↘	6 文京区 36.5	6 神戸市 28.4	↗
↘	7 世田谷区 36.0	7 堺市 26.3	↗
↘	8 大田区 32.9	8 浜松市 26.2	↘
↘	9 渋谷区 32.9	9 大阪市 25.3	↗
↘	10 墨田区 31.2	10 横浜市 24.4	↘
→	11 練馬区 30.3	11 福岡市 23.4	↘
↘	12 江戸川区 30.2	12 熊本市 22.3	↘
↘	13 杉並区 29.3	13 仙台市 22.1	↘
↘	14 足立区 27.2	14 相模原市 19.9	↘
↘	15 板橋区 25.5	15 千葉市 16.0	↘
↘	16 新宿区 24.4	16 静岡市 13.1	↘
↘	17 品川区 24.1	17 京都市 10.5	↘
↗	18 葛飾区 21.6	18 名古屋市 10.4	↗
↘	19 荒川区 21.5	19 新潟市 6.9	↗
↘	20 豊島区 16.9	20 広島市 回答なし	
↘	21 北区 16.5		
	22 台東区 回答なし		
	23 中野区 回答なし		

<調査概要>
実施:朝日新聞
時期:2018年3月

<2019年>

前年比較	東京23区	政令20市	前年比較
↗	1 港区 52.2	1 岡山市 34.2	↘
↗	2 世田谷区 40.2	2 札幌市 33.6	↘
↗	3 台東区 40.0	3 川崎市 32.4	↘
↗	4 中央区 39.9	4 さいたま市 31.9	↗
↗	5 江戸川区 37.5	5 神戸市 30.2	↗
↗	6 渋谷区 34.6	6 熊本市 27.9	↗
↗	7 中野区 33.8	7 北九州市 27.8	↘
↘	8 江東区 32.3	8 浜松市 27.4	↗
↘	9 文京区 31.5	9 大阪市 26.8	↗
↘	10 千代田区 28.9	10 横浜市 25.2	↗
↘	11 墨田区 28.4	11 相模原市 22.4	↗
↘	12 目黒区 28.3	12 仙台市 21.9	↘
↘	13 大田区 27.7	13 堺市 21.7	↘
↘	14 練馬区 27.1	14 福岡市 21.7	↘
↗	15 品川区 27.0	15 千葉市 17.1	↗
↘	16 足立区 25.9	16 静岡市 16.9	↗
↗	17 北区 23.5	17 京都市 12.1	↗
↘	18 板橋区 22.8	18 新潟市 3.5	↘
↘	19 新宿区 22.6		
↘	20 杉並区 22.0		
↘	21 荒川区 20.6		
↗	22 豊島区 20.5		
↘	23 葛飾区 16.7		

<調査概要>
実施:朝日新聞本社
時期:2019年3月

※江東区、中央区、江戸川区は転園を含み、江戸川区は私立の2次募集分も含む。目黒区は家庭福祉員内定者も含む。葛飾区は一部の転出予定者を除く。

※さいたま市、京都市、堺市は転園を含む。
神戸市は転園に加え、他市からの申し込みも含む。



※名古屋市、広島市は回答せず。大阪市、堺市、京都市、神戸市は転園を含めて回答。

※台東区は転園を含め、江戸川区は私立のみで回答。目黒区は家庭福祉員内定者を含む。中野区は3月4日時点。

2. 希望の保育所に入所出来た人の保活とは ～マザーネットに寄せられた声より

	東京23区	その他のエリア
情報収集(役所)	・役所担当者に短期間に3回以上は相談に行くこと。顔を覚えてもらえば色々教えてもらえる(東京都新宿区)。 ・行政が公開している安全検査指導履歴も必ずチェックすること(東京都新宿区)。 ・出産前に自治体が発行している保育園申込概要を取り寄せ、熟読することをお勧めします。しっかりと読み込み、いかにポイントを稼げるかをしっかりと認識すべき(東京都世田谷区)。 ・認可保育園の場合、分からないことがあれば、何でも遠慮なく自治体の担当者に問い合わせること。担当者によって対応が大幅に異なることがあるので、きちんと対応してもらえなかった時は、同じ質問を再度問い合わせ、丁寧に答えてくれる担当者の名前を控えておくこと。それ以降はその担当者の方を指名して問い合わせをするとスムーズ(東京都世田谷区)。 ・入園の申請が不承諾だった場合は、その後に自治体の担当者に問い合わせをすると、現時点での自分のポイント数と希望している園の入園希望者の中で何番目にいるか教えてもらえます。自分で計算した点数と異なることもあるし、入りやすい園を予測することもできるのでおすすめ(東京都世田谷区)。	・初め希望していた園が中間結果で入れなさそうだったので新設園に変えたのですが、そのおかげで希望通り入所出来た。中間結果が出る市であれば、その結果を踏まえて入りやすい順に希望を変えることも必要(京都府長岡京市)。 ・0歳児の入園の場合、4月の入園は予約事業をやっているところがいくつかあった(愛知県名古屋市)。
情報収集(ママ友など)	・子育て支援センターに行き、同じように保活をしているママ友から情報を得ることも大切。また自治体が支援センターを運営している場合は、そこで働いている方が以前認可保育園で働いていた保育士であることもあるので、そのような方と話をするのも参考になった(東京都世田谷区)。 ・保活をがんばっているママを見極めて、自分の持っている情報をオープンにすると、相手も教えてくれることが多い(東京都墨田区)。	・認可外の予約開始(早期締切)や、新設保育園の説明会や申込など、ママ友からの情報は有効(横浜市戸塚区)。 ・支援センターや児童館、ママサークルなど、いろんなところで友達を作っておくと、生の情報が早く手に入るの、どんどん外に出ること(埼玉県草加市)。
保育所見学	・認可でも園によって方針、評判、雰囲気がまったく違うので、必ず見学に行くこと(東京都新宿区)。 ・5,6月は保活シーズンオフなので、見学受け入れOKの園は自身の慣れも含めて可能な限り見学しておく。7,8月は秋の見学及び説明会の予約取りが最盛期になるので、人気コンサートのチケットを取る時のテンションで、予約開始時間に電話をかけて予約をすること(東京都新宿区)。 ・無理してはいけませんが、産休後、すぐに実際に保育園の見学に行った方が子どもを連れて行くより行きやすかった。一覧表や確認しなくてはいけないことを事前にメモしておく、話を聞きやすい(東京都練馬区)。	・園庭解放は、子どもを遊ばせながら園の雰囲気わかるのでおすすめ。子どもの様子や先生の声かけなど、園によってカラーがある。見学はもちろん、園庭解放にも積極的に参加するとよい(兵庫県西宮市)。 ・保育所でのベビーマッサージなどのイベントでは、保育所内の案内もしてくれます。そういうイベントに参加してみると、保育所の雰囲気がよくわかります(大阪府箕面市)。
認可外の申し込み	・専願であれば、なぜ認可外に専願なのかを論理的に説明すると、アンケートで「専願ですか？」に○をつけただけの保護者よりアドバンテージを得られるかもしれない(東京都新宿区)。 ・認証や認可外では、第一希望かどうか何度も聞かれるが、嘘でも第一希望と答える。また園の要望(時短取得してほしい)など、出来るかわからなくても「出来る」と答え、入所の権利を取得する(東京都新宿区)。	
保育所の選び方	・公表されている定員を把握することも大変重要。特に1歳児クラスを狙う場合は、0歳児からの持ち上がりがなく、1歳児から募集している園の方が定員も多く、入りやすい(東京都世田谷区)。 	・第2子のことを考えると、なるべく定員数の多い園がよい。長女の通う園は全員で50名の園で、1歳児クラスは2名しかとらなかった。たまたま転勤で欠員が出たので繰り上げで入れたが、本来なら兄弟枠3番目で長女と同じ園に入れなかったところだった(兵庫県西宮市)。 ・激戦区での第一子の1歳児入園の保活は非常に厳しいと実感。人気園は兄弟枠、シングルマザー、保育士枠でほぼ埋まってしまうため、第一子の場合は小規模や遠い園も視野に入れて見学していった方がよい(大阪府吹田市)。
心持ち	・常に最悪の事態を想定しながら、最後の最後までメンタルを切らさず、トライを続けること(東京都新宿区)。	

保活激戦区での4月入所の方へのアドバイスで有効だったのは、例年通り「0歳児」、「新設園」、「布おもつ使用」であったように思います。また、寄せられた相談の中には、「小規模園に決まったけれど、3歳児になったら、もう一度保活をしなければならないのが不安」という声も多かったです。またある行政では、子育てにやさしい町とPRしたことで、都内からの転居者が増加して保活が激戦に。資料には書いてありませんが「持家優先」と言われ、賃貸に住む方々は怒っていらっやいました。いつになったら、保活が楽になるのでしょうか。無償化もうれいですが、みんなが希望する園に入所できるよう、思い切った予算を投じてくれることを心から期待しています(上田)。